



入れた短いコースを計画致しましたので、ぜひ大勢のご参加がありますよう希望しております(別掲参照)。

最後に、日本女医学会総会は来る五月二十五日、京王プラザホテルで開かれます。今回は東京都支部連合会がお世話下さるようになっており、もっか着々と楽しい企画をねって下

さつています。五月二十四、五日はぜひご予定にお入れ置き下さいませ。年頭に当たり、皆様のご協力を切にお願ひ申し上げますとともに、皆様にとっても、女医学会にとっても今年がよい年でありますよう祈つてご挨拶と致します。

### 各部だより

石原 幸子  
白橋 美笑

もう師走の声を聞く季節となりました。五月の総会で実態調査をやる事が決定して、ただちに調査委員がままりました。

山崎会長、佐藤副会長と事業部理事五名で、三年間の予定でさつそく会を開き、アンケート作成と名簿集めをやる事にしました。保健所や区役所より資料を集め、十年前と現在の相違点を再三再四検討し、また先生がたのご意見やご指導を参考に、十一月三十日の理事会においてようやくアンケートの骨子の賛成を得ました。

態が明らかにになり、現在も、また将来においても大変貴重な資料となるものと確信しております。また十年前、初めて日本女医の実態調査を日本女医学会が取り上げて実行に移し、女医のあらゆる面が浮かびあがらるる方面から讃辞を浴びました。

十年後の女医の実態はいろんな意味でまた違った統計が得られるものと確信しております。

二月か三月頃には皆様のお手許にアンケート用紙を送りますので、何卒日本女医のため、ご返事を大いに期待しております。

先生がたのご協力がなくてはできない事です。何卒よろしくお願ひする次第です。

### 「国連婦人の十年」日本大会に出席して

「国連婦人の十年」の最終年にあたって、一九八五年、十一月二十二日、東京・日比谷公会堂で、全国組織の四十八婦人団体および労働婦人が加盟する「国際婦人年日本大会」が開催され、佐野アヤ子常任理事とともに出席した。

「なくそう男女の差別、強めよう婦人の力」をと、考え方や組織、運動方法の違いを超えて集まった女性たちが一致できる点を見出し、それが大きな力になるということでした。婦人の十年後半期最大目標であった。差別撤廃条約の批准は、ナイロビ世界会議一カ月の七月二十五日に、わが国においても効力が発生した、国連法の男女平等条項は改正のうえ、一九八五年一月一日から施行され、家庭科の履行形態を男女同一にする方針の決定、雇用機会均等法も、多くの問題点をかかえながらも、一九八六年四月施行することになった。差別撤廃と男女平等実現のための条約という国際的基準をもつことができたことは大いに喜ぶべきことと思つた。「国際婦人の十年」最終年は、平等、発展、平和を目指す国際的連帯運動の終りではなく、その完全な実現に向けての始まりである。

渉外部 平瀬 文子

るといふ共通認識をもって、国内外にも、国際的にも、協力を連帯をいっそう強め、目的達成のため、二〇〇〇年にむかつて、強く努力をつづけたいと思つた。高齢社会の到来が急速に進む中で、とくに高齢女性の占

### 第31回日本女医学会総会のご案内

日時 昭和61年5月24日(土)・25日(日)  
場所 東京・新宿・京王プラザホテル

評議員会 昭和61年5月25日(日) 午前11時  
本部  
総会 昭和61年5月25日(日) 午後1時  
講演会 昭和61年5月25日(日) 午後3時30分  
懇親会 同日 午後5時

観光 昭和61年5月24日(土)  
A 観劇(歌舞伎座 団菊祭)  
B 観劇(帝国劇場 「屋根の上のバイオリン弾き」)  
C バス観光(半日)

詳細については後日ご案内します。  
日本女医学会東京都支部連合会会長 今野信子

### 第八回学術講演研修会の報告

十一月三十日午後三時より、本年度学術研修会が、京王プラザホテルにおいて開催されました。

前日に比し穏やかな秋冷の日となり、百三十名以上の参加があり、盛會でした。

研修会は藤井理事の司会で始まり、まず山崎会長のご挨拶につづき、特別講演がありました。

野呂 幸枝

無限の空間を利用して、宇宙の観察をし、人間に役立てようとする、おそろしいまでの学術の発達に感動しました。

近い将来に宇宙に飛びたつ、日本の女医、内藤千秋の話題も出て、さらに興味深く、宇宙酔いのお話に酔った私たちでした。

#### 吉岡弥生賞受賞者講演

一、糖尿病と妊娠  
東京女子医科大学 大森安恵教授

ハイリスク・ベイベー出生で糖尿病患者は妊娠が問題視されているが、血糖がよく調節された状態では健康児出産の可能性は充分にある。出産を念願する糖尿病患者に勇気と希望を与える力つよい業績を発表されました。

二、感染症化学療法の問題  
東邦大学医学部 五島瑳智子教授

臨床医は多くの化学療法を行なう毎日です。そのために絶対に心得なければならぬ、つねに応用しな

#### 特別講演内容

### 『宇宙医学の現状』Current topics in space life sciences research

中京大学体育学部教授 御手洗玄洋

長年の網膜研究の過程で私がしばしば感じましたことは、その研究の多くが十九世紀の後半の目覚ましい発見の検証にすぎないのではないかとこのことでありました。Helmholtz, ERG's Holmgren, T. Young, 神経解剖の基礎を作った R. y. Cajal とか Golgi だとか、皆一八六〇一八九〇年に活躍した人たちであります。しかし、よく考えてみますと、世紀というリズムが単に時間の分割ではなく、人間のエネルギーサイクルを示しているかのように、今まさにその終わりに当たって、私たちの二十世紀もまた科学の発展、バイオテクノロジーの発見など、その素晴らしい遺産を二十一世紀に贈らうと

遠く、広い宇宙の話、身近な切実な臨床医学のご講演を頭につめ込んだ後、ホッと楽しく歓談し、数数のご馳走を賞味しました。適当な空気と、十分な食物を安心して、自由に楽しめる幸福を感じられた方も多かったのではないのでしょうか。

予定通り七時頃には、本年度学術研修会は終了しました。

の月着陸実験では、もう一つのイベントがありました。多くのクルーが宇宙酔いになったり、さまざまな体の変化を示したことであります。そしてこの体験が宇宙医学体系化への手掛かりとなりました。アポロ宇宙船の、この医学的問題を再検証するために、月着陸後に残った四機の宇宙船を使ってかなり集中的な医学実験が行なわれ、これを Skylab 計画とよびました。その成果は、'Biomedical Results from Skylab' として一九七六年に出版され、これが現在の宇宙医学の基礎になっております。最近ではスペースシャトルが月一〜二回打ち上げられさらに詳細な研究が続いております。

宇宙医学は無重力効果、放射能の影響、生活空間にまつわる種々の影響等を含みますが、主体は無重力効果であります。'Biomedical Results from Skylab' の緒言には「宇宙医学とは何か、どんなジャンルのものか」に答えて、それは「How well man can function while performing tasks in space」の研究であると述べておりますが、大部分は無重力と生体の問題です。

無重力と生体についてまとめてみますと、心循環機能、血液、呼吸、腎機能、代謝、ホルモン、筋・骨格前庭機能、作業能率等にカテコラインズされます。無重力ではまず体液の頭方移動が起こりますが、これが諸悪の根源と考えられており、これに宇宙貧血、肺の変動、自律系の異常



二、東京都支部連合会役員会 (科学博特別委員会) 経過

昭和五十九年五月十九日、総会当日第一回役員会召集、以後毎月第二火曜日に開催した。五十九年九月には、

第一回定時総会および科学博出務終了報告会次第

Table with 2 columns: Position (e.g., 開会の辞, 会長挨拶) and Name (e.g., 齊藤 歌子, 倉島 撰子).

出務医人員確保のために支部責任制を採用した。支部責任制とは、各月ごとに責任支部を決定し、各月ごとに責任支部長が当該月の出務医を決定する事である。

昭和五十九年十一月末を以て、第一次申込締切として出務医名簿を作成した。同十二月には出務医に支障を来たした場合の緊急出務代行医の順位および方法を決定した。

三、出務医に関する統計

昭和六十年三月十七日より同九月十六日に至る会期百八十四日間に、延人員二百四十九人の出務医を派遣した。

記録する。

昭和六十年七月十四日より九月十六日に至る六十五日間は患者多発生を見込み、助勤出務医を派遣し二人勤務とした。助勤医は緊急依頼のため役員の内六十九歳以下の三十七名を以て充当した。

四、結語

省りみれば、無事終了した事を感謝すると同時に、困った事も多かった。今後何年か後に再びこのような事業を行なう方々へ、少々の進言を致したい。

筑波科学博医療救護の実態

連合会学術部 荒木 律子

日本女医学会東京都支部連合会は、筑波科学博協会の医療救護施設のプロムナード応急手当所に、昭和六十年三月十七日から九月十六日まで、医療従事者を派遣し、施設を訪れた者の病名、人数等を記録しました。

支部だより

若い方たちとともに

練馬支部 渋谷 節子

練馬支部日本女医会員は現在三十二名です。以前は四十二名ほどでしたが、種々の理由により現在は減少してしまっております。

日本女医学会東京都支部連合会役員出務状況

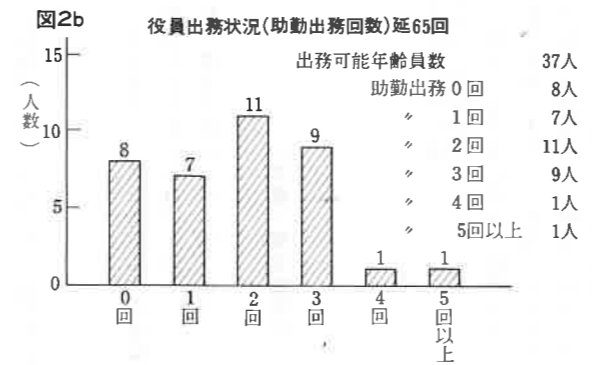
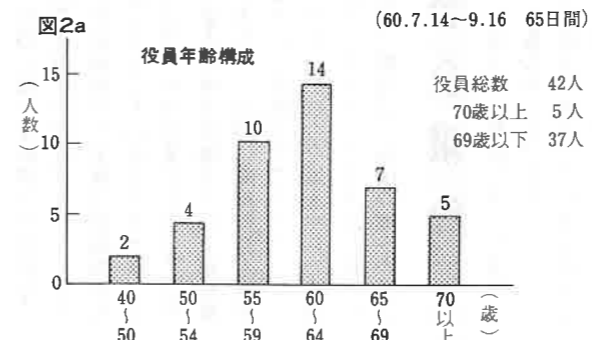
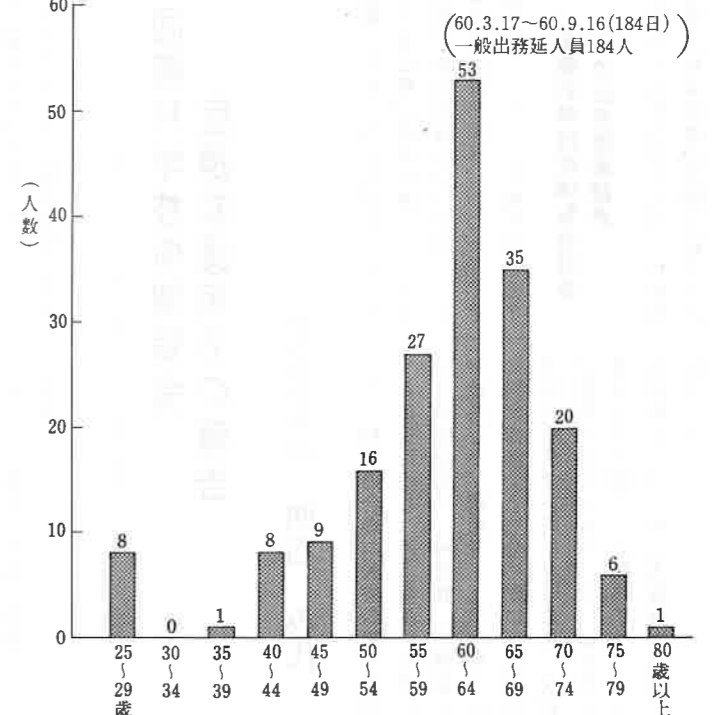


図1 科学博医療出務、日本女医会員年齢構成



有料出席を仰ぎ、なかなか好評を得ました。先日の科学万博の折にも多勢の先生方が快く診療所への協力を引き受けて下さったのも日頃の成果の結果と喜んでおります。

わが支部・今年度の活動

静岡支部 村松 みさ

県下の各婦人団体に仲間入りして 私たちの支部ではだいたい前から、(仁瓶先生支部長時代)婦人団体とのつき合いをしております。

今年の視察研修会

十一月一日にバスをもつての視察研修会をしました。これも会員の希望によりましてまず県西部にある「ねむの木学園」という女優・宮城まり子さんの経営する施設を見学しました。



吉岡弥生先生の診療室の前で

のデザインをとり入れて作られたハ  
ンカチ、タオル、スカーフ、木工品、  
園長の本などを売っておりますので、  
この日の会員諸先生もたくさん求め  
られたのです。この玄関に立って  
ますと見学の人たちの足が絶えな  
いに驚きました。

それから吉岡弥生先生の生誕され  
た地に巡って行きまして、広々とし  
た屋敷の中の古い待合室などに触れ  
まして、ふと屋根に目を向けました  
時、各瓦の端にご紋が刻まれており  
まして、校章と同じしるしなのに気  
付きまして、感極まったのでした。  
今では甥御様の鷺山泰一先生がモダ  
ンな建物の診療所を営んでいらっ  
しゃいます。この二箇所につきまし  
ては先輩の桐田美代先生に初めの交  
渉から当日の説明に至るまでおんぶ  
してしまいました。桐田先生はねむ  
の木学園の校医をしていらっしやい

ますので、子供たちのお名前をもよ  
く知っておられましたし、またこの  
地域のご出身ですので、歴史にたい  
へん詳しく、車中でもよくお話をし  
て下さるなど、すっかり頼ってしま  
いまして、良い先輩を持ったことに  
感謝しました。今後の希望としまし  
ては、若い先生がたにお入りいた  
いて、活性化に努力していきたいと  
意気込んでいます。

に非常にうすいバンドが一本みられ  
これは正常のOTC前駆体と思われ  
本例では、異常遺伝子からはOTC  
のmRNAは作られていないと考え  
られる。症例二では、分子量四万と  
約三万の位置とバンドが二本みら

### 腎内レニン・アンジオテンシン系に 関する免疫組織化学的研究

東京女子医科大学・内科2 成瀬 清子

レニンの存在を組織学的に示すの  
に従来用いられているのは Bowie  
法であるが、レニンに特異的染色で  
はない。近年、レニンの抗体が作製  
され、筆者はこの抗体を用いた免疫  
組織化学的方法によりレニンを特異  
的に染色し、腎内レニンはいわゆるJ  
G細胞のみでなく、輸出動脈や、  
より中核側の輸入動脈壁にも存在す  
ることを認めた。また、ラットJG  
細胞内にレニンのみならずアンジオ  
テンシン(ANG)I、IIが存在す  
ることを明らかにし、腎細胞内レニ  
ン・ANG系(RIA系)の存在を  
示唆した。今回、腎内RIA系の生  
理的・病理生理学的意義解明の一助  
として、免疫組織化学的方法により  
腎内レニン、ANGを染色し、比較  
検討した。

結果  
(1) Cantorニ投与ラットにて、正  
常ラットに比しレニン陽性細胞の肥  
厚を認め、JG細胞より中核側へ連  
続した染色が認められた。ANG II  
は正常ラットと同様の染色を認めた。  
(2) testosterone 投与ラットでは腎  
内レニンの分布に変化はなかったが  
染色の濃度が増強した。ANG IIの

害剤(Captopril)投与ラット、  
testosterone 投与ラットをブアン液  
にて灌流固定後、腎を摘出。一方、  
biopsy および剖検で得られたヒト  
腎組織をブアン固定、パラフィン包  
埋し、連続切片を作製した。  
精製したレニンに対する極めて特  
異性の高い抗レニン抗体およびAN  
G II抗体を一次抗体とし、PAP法  
ABC法を用いた免疫組織化学的方  
法により、ラット、ヒト腎内レニン、  
ANGを連続切片にて染色した。

### 尿素サイクル異常症の免疫生化学・ 分子遺伝学的検討

自治医科大学・小児科 児玉 浩子

先天性オルニチン・トランスカル  
バミラーゼ(OTC)欠損症は伴性  
優性遺伝で、女児例はX連鎖遺伝  
である。OTCは核DNAからRN  
AをへりボゾームでOTC前駆体  
が作られ、ミトコンドリアに入り成  
熟OTCとなる。私たちは、先天性  
OTC欠損症患児の肝OTCの免疫  
生化学的・分子学的検討を行なった。

対象・方法  
(1)先天性OTC欠損症二例(女児)  
の肝を用いた。(2)牛肝よりOTCを  
単離し、ウサギで抗牛OTC抗体を  
作成した。(3)抗牛OTC抗体を用い  
て、radial immunodiffusion を行  
ない、OTCの蛋白量(cross reac-  
tive material C.R.M.)を調べた。  
(4)無細胞蛋白合成の検討——患児肝  
よりクアニジン塩酸法でRNAを抽

出し、ウサギ網赤血球ライセート、  
S<sub>2</sub>メチオニンを用いて、無細胞合  
成を行ない、患児および対照のRN  
A由来の蛋白を、<sup>35</sup>S-Met.で合成し  
た。合成蛋白を抗牛OTC抗体で免  
疫沈降させ、SDS・ポリアクリル  
アミド電気泳動、フルオログラフィ  
ーで、OTC関連物質を検出した。

結果・考察  
(1)二例とも肝OTC活性は正常の  
五〜六%しかなかった。またCRM  
も正常の五〜六%しかなかった。以  
上より患児肝OTC蛋白の比活性は  
正常であり、残存酵素は、正常OT  
Cと考えられた。(2)無細胞蛋白合成  
——正常対照では分子量約四万の位  
置にバンドが一本みられ、これはO  
TC前駆体と考えられた。  
症例一では、分子量約四万の位置

染色に変化はなかった。(3)雌性ラッ  
トでは、雄性ラットに比し、レニン  
染色は減弱した。(4)剖検より得られ  
たヒト腎にて、レニンはJG細胞を  
主とし、一部輸出細部脈壁にも染色  
を認めたが、ANG IIの染色は認め  
られなかった。(5)腎不全、高血圧、  
パーター症候群等の症例 biopsy に  
より、JG細胞にレニンの染色が認  
められた。パーター症候群、擬性パ  
ーター症候群ではJG細胞の増殖、  
肥厚に伴い強いレニンの染色が認め  
られるとともに、さらに中枢の動脈  
壁、尿管にも染色が認められた。  
ANG IIの染色は認められなかった。  
他疾患では、血中レニンと組織のレ  
ニンの染色性に相関は認められな  
かった。また、臨床上パーター症候群  
が疑われ一般組織染色にてJG細胞  
の肥厚がないとされた例で、JG細  
胞に強いレニンの染色を認めた。

#### 考察

(1)腎内レニン、ANGの染色性は  
必ずしも平行せず、異なる調節因子  
の存在が示唆された。(2)腎内レニン  
とtestosteroneの関連が示された。  
これは、下垂体レニンがtestosterone  
依存性なこと、精巢Leydig細胞に  
レニンが存在することに一致する所  
見であった。(3)レニンはJG細胞の  
みならず、他の部位でも産生または  
作用することが示唆された。パータ  
ー症候群および類似疾患では、尿管  
に作用する可能性が示された。

#### Circular Letter No.79

### サーキュラー・レターNo.79

国際連絡書記 藤井 儔子

#### \*一九八五年実行委員会決定事項

一、二つの新委員会誕生  
・長期計画委、委員長は会長。  
・国際交流委、委員長はDr.モツツ  
エル。

一、総会の開催は三年ごととする。  
規約委員会はこの点に関する規約  
改訂を検討する。

一、国際女医学会の紋章使用に関する  
申し合わせ——

各国女医学会が自身の会の発展に役  
立てるのに利用する場合あるいは  
会の文書類に付す場合は可、しか  
しM.W.I.A.の語を除くことは不可。  
一、総会における若い女医の討論会  
に出席する各国代表者(各国一名)  
の登録費は半額とすることを再確  
認。

一、総会における「方針決議案」の  
提出方法の変更——  
いかなる「方針決議案」も名誉書  
記宛に提出する、名誉書記が決議  
案委員会(R.委と略)に受けわた  
す(ただし、会費に関する案は例  
外とする)。R.委は提出された決議  
案の内容と用語を検討し、不明な  
点があれば提案者にさし戻し、再  
度提出された決議案は六カ月以内  
に各国女医学会に配布し意見を求め

る。その意見は提案者に送られ総  
会前の内容変更を可能とする。

#### \*一九八七—一九八九年の役員選挙 に関する

各国女医学会は国際連絡書記を通じ  
て地域副会長および会長候補者を  
三月末までに推薦すること(註・  
この件に関し日本女医学会理事會は  
山崎会長を国際女医学会会長候補者  
に推薦することに決定)。

#### \*国際関係

一、世界保健会議(W.H.A.)の一九  
八五年中に開催された実行討論  
会の主題は、「H.F.A.のための世  
界的規模の計画実行はNGOSと  
の協力で行なう」であった。Dr.シ  
ユナイターとDr.ボンナーのまとめ  
によると、われわれ会員が次のよ  
うな点に関しWHO関係の活動に  
協力した。それを分類すれば国際  
的、国内、個人活動の三つの形と  
なる。

#### (1) 国際的活躍

M.W.I.A.はナイジェリアのオヨ  
州、ルガンにおいて次のよう  
なブライマリヘルスケアを実行  
した。すなわち、地域の健康管理  
理、環境衛生、母子の健康管理、

出生前と産褥期のケア、家族計  
画、予防接種、簡単な診療、保  
健衛生統計サービス。

#### (2) 国内的活躍

各国女医学会はM.W.I.A.からの次  
の提案事項を履行。  
・ヨーロッパ数カ国におけるガ  
んの早期発見を促進するための  
キャンペーン。  
・南アフリカの一つの国では健  
康管理について一般大衆に説明  
するのにマスメディアを利用。  
・ブライマリヘルスケアにつき  
個人あるいは政府担当省庁に協  
力(極東地域の国々)。

#### (3) 個人の活躍

多くの女医がブライマリヘルス  
ケアに関しいろいろの分野で活  
躍している。たとえば母子保健、  
人口計画、健康教育、精神衛生  
教育等である。彼らは開業医、  
病院勤務者、大学スタッフ、政  
府関係者のメンバー、WHO関  
係者等である。  
一九八六年、W.H.A.の実行討論会  
の主題は「健康に関する国の方策に  
ついて各セクター間の協力が何をもた  
らすか」である。

#### \*NGOについて

一九八六年一月にM.W.I.A.がNG  
O顧問となりうるかの資格審査が行  
なわれるに際し準備として、事務局  
では上述の活動情報を含め追加報告  
書を作成する予定である。  
\*婦人の十年

#### 国連婦人の十年の終りに当たり、 開催される世界会議に先立ってNG O討議会がもたれ、これに一万二千 名が参加した。会議には百五十カ国 から代表およびオブザーバーが参加 した。M.W.I.A.代表は、Dr.ジャレット (中近東アフリカ地域副会長)、Dr.マ ングヤ(ケニア国際連絡書記)、 Dr.ウイリアムズ(決議案委員会委員 長)、Dr.モツツエル(名誉書記)。

ケニア女医学会は女性の健康に関す  
るワークショップを成功裡に終えた。  
彼らは参加女医のためナイロビ大学  
付属病院とブワニ産院訪問を計画し  
てくれた。一夜はケニア女医学会のDr.  
マングヤの家庭に招待された。  
\*役員会ニュース  
母子の健康、人口統計環境調査結  
果の表がオグンタン教授(ナイジェリ  
ア)から届いたのでWHOへ転送し  
た。死亡率調査も間もなく終了しよ  
う。これらデータはM.W.I.A.が計画  
中の、予防接種実行のための基本デ  
ータである。  
\*その他  
・米国Dr.B.マックリントック  
(ノーベル賞受賞者)を名誉会  
員に推薦している。  
・次の人々は個人会員として総会  
に推薦されている。  
Dr. Asma El Dareer (スーダン)  
Dr. Qing Qing Dlamini (スワジ  
ランド) Dr. Homay Kiasat (イラン)  
Dr. Fathia Ahmed Abdel Mahmoud

(スーダ) Dr. Griceia Mumba (サ  
ンジャ) Dr. Kofha Panikar (パ  
ン) Dr. Rofhle Mehranguiz  
Tabatabai Shahab (パ) Dr.  
Nahid Ezzeddin Zandani (イラン)  
タルコン・シールド (註・避妊  
具) の件

米国女医会はタルコン・シール  
ド使用者に重大な警告を發した。  
生産者が市場からの回収を發表  
した。健康上の問題がみいだ  
されたからである。注意すべき

The National Women's Health  
Network  
224 7th. Street, S. E.  
Washington, D.C. 20003, U.S.A.

これは、注意喚起のキャンペーン  
が小々いことである。したが  
つてこのサーキュラーをもとに  
各国女医会でこの情報を流し  
ほしい。必要な場合、左記住所  
宛資料請求が可(五ドル同封)

### 日本女医会の明日を考える

港支部 二村美英江

三つの希望があります。

(一) 地方支部会の自立を助成  
する。

(二) 末端医療・ボランティア  
活動に長い歳月をかけた会  
員を賞し、援助して行く。

(三) 世界女医会への積極的ア  
プローチ。

あまり会が大きくなると、末  
端の会員の声は聞こえて来ませんし、  
中央の声も一勤務医、一開業医には  
無縁になり過ぎていきます。

今回東京の支部が連合会を作られ  
たことで私見をのべますならば、会  
が若いということはずばらしい、い  
ろんな積極案が出て来る。しかし、

これは古く長く保つのはむずかしい  
ことだなあ、ということ、地方で  
は勢いのよい集まりがでたり、つ  
ぶれたりしながら女の職業団として  
結びついて行けばよいと思います。  
それらの集団が中央に役員を送って  
地方の動きを正しく伝え、日本女医  
会はこのこれらの集団に予算をなるべく  
大きくとって「会員のお金」を還元  
してゆく姿勢を希望します。

(二)

これは日本女医会理事会でも長い  
討論をくり返された問題で、私  
たちが希望する方向に実際に動き出  
しているのですから、今さら新しい  
考えでなく再確認です。

日本女医会として、「女医としての

長年の良い仕事」を賞し、毎年(五  
年間)十年間を希望します)一定の  
援助金を出してはげまし続けること  
を理想としたい。

地方の支部会がもっと積極的に地  
域社会で貢献している女医会員を見  
い出して中央にどんどん推薦し、許  
す限りの予算を以って援助しつづけ  
ることを希望します。

(三)

私たちが地域で仕事をしていますと  
男女の差なくいろいろな学会や、医師  
会に入り、その中で活動があるの  
で、女医会の特殊性は年々うすれて  
行くと思います。女医だけが団結し  
ていなければいけない立場は皆無で  
す。

女弁護士会、女理容師会、調理師  
などなどあまり聞かないようです。

——そこで——

女医会は日本だけでなくその成り  
立ちの歴史が故に世界でも厳然と存  
在しているのですから、これに向か  
って日本女医会は今までも、も  
っと積極的にアプローチすべきです  
し、集団の規模からいっても世界女  
医会の会長を日本からたびたび出す  
姿勢をとるよう希望します。若い  
女医が海外に根をおろして仕事をす  
る上でもまた海外旅行を楽しくする  
ためにも、必要なことです。その人  
材は日本女医会の中にあふれるよう  
にいらっしやいます。

以上私の一會員当時より考えて  
いたことですが、今、理事一年生と  
して抱いた日本女医会の明日を考え

る一端として、改めて列挙してみま  
した。これら(一)、(二)、(三)  
ともに現在すでにその実現の端を發  
していることは、まことに嬉しいこ  
とですが、さらに最善の努力と發展  
を願ってやみません。

都下支部 中西 清子

の豊かな文才と老人へのひたむきな  
愛情とが老人の姿を美しく、暖かく  
表現している。

土田さんの絵は老人の顔のしわも  
脊中の丸味も軟らかな線で描かれ、  
見る者に筆者の愛情がほのぼのと伝  
わってくる。

本書の中で私の印象に残ったこと  
ろを紹介しよう。

一、「お星さまはだれ?」  
お星さま(固形のおもち)を誰  
かが廊下にちりばめた時、寮母さん  
が、さりげなく雑巾で拾ってゆく。

二、老人の心理に対しての林さ  
んの言葉

「砂漠の中をあえぎつつ渴きを覚  
える老人や、よんだ湖水のような  
無感覚に見える老人も勿論いられ  
ど、寮母のちよつとした優しい言葉  
にも泣き、おむつの交換の折にも涙  
を流す老人が多い。おむつ交換事業  
は老人にとって何と深い意味を持つ  
ものであろうか」

林さんは今日も老人の涙をぬぐい、

### 国連婦人の十年

山崎 倫子

去る七月、アフリカ、ケニアの首  
都ナイロビで国連婦人の十年を締め  
くくる世界会議が開かれた。私も政  
府代表顧問として出席したのでその  
様子をお知らせする。

世界会議とNGOフォーラム(民  
間婦人団体の集まり)が開かれたケ  
ニアツタ国際会議場やナイロビ大学  
周辺は世界中から集まった一万五千  
人余の女性でいっぱいだった。六五  
%は途上国から、うち五千人はケニ  
アおよびアフリカ諸国、アメリカか  
ら二千五百人、日本からも七、八百  
人の参加があった。肌の黒さも髪形  
もさまざまなアフリカ女性たちはそ  
の豊かなからだをカラフルな民族衣  
装にまとい、陽気にしかも積極的に  
会議に参加していた。

団は圧倒的に女性が多く、各国の主  
席代表も数カ国を除いて女性の閣僚、  
大使、国会議員、大統領夫人・令嬢、  
首相夫人等であった。日本の主席代  
表は森山真弓外務政務次官で、堂々  
と活躍され頼もしかった。

各国とも、この十年における婦人  
の地位向上の進捗状況を高く評価し  
たが、まだ多くの問題が残されてい  
る現状を指摘し、今後この活動を  
継続してゆかなければならないこと  
を強調した。

しかし、今会議も他の国連会議と  
同様に、世界状況を反映した政治的  
発言が多かった。——たとえば、イ  
スラエル代表の演説が始まるとアラ  
ブ諸国が一勢に退場、入口付近でシ  
ュプレヒコールをあげる、とか、南  
アフリカのアルバルト・ヘイトやイスラ  
エルのシオニズムを非難する演説に  
対してはアフリカの女性たちは床を  
ふみ、馬のイナナキにも似た奇声  
(喜びの声)をあげるなど、アメリ

カの方策に対する非難演説もきびし  
いものであった。

二十年に向けての将来戦略とは、  
平等、發展、平和、特殊状況下の婦  
人——武力紛争や外国の侵略の脅威  
の下にある女性、虐待を受けている  
女性、極貧、高齢、人身売買や強制  
売春の犠牲になつていく女性、難民、  
移民、アルバルト・ヘイト下の女性——  
国際および地域協力、の五つのカテ  
ゴリーに分けた三百六十六項目にお  
たる具体的ガイドラインを示す文書  
である。

それぞれ政治的立場の異なる百五  
十七カ国が審議し合意できる文書を  
作成しようという作業はたいへんで、  
とくに、アルバルト・ヘイト、シオニズ  
ム、パレスチナ問題の文言を文章に  
入れる入れないでは大論戦が展開し、  
審議も何回か中断した。しかしアメ  
リカの退場をほのめかすプレッシャ  
ーや主催国ケニアの懸命の調停と参  
加国の協力によって、期限を過ぎた  
翌日午前四時半、ついに合意に達し、  
将来戦略がコンセンサスで採択され  
たのだった。

NGOフォーラムでは、千五百余  
のワークショップ(テーマ別討論会)  
が開かれ、自由討論が行なわれた。  
戦争、平和、核、人種差別、環境問  
題、水、食糧、農村婦人、文盲、教  
育、健康、家族計画、雇用、暴力、  
レスピアン、売春、女性の割礼等々、  
多岐にわたる問題が取り上げられ、  
討議された。

四十年の間、戦争も紛争もない

代表団の一人として出席しており話  
をする機会があった。MWIAのド  
クター・モツツェル、ケニアのドク  
ター・マングウはNGOフォーラム  
に参加していた。またケニア大使館  
付きの外務医務室、加賀さんは弘前  
大学出身の女医で、館員や在留邦人  
の健康管理に当たって活躍しておら  
れた。

同三支部会に山崎会長  
出席

8月29日 ・日本女医会誌百三号、  
年金パンフレット、ル  
ーペンタンパンフレッ  
ト、会費請求書を發送  
9月5日 ・日本女医の実態調査  
委員会開催

9月14日 ・国際婦人年連絡会に  
佐野常任理事出席

9月18日 ・日本女医の実態調査  
委員会開催

9月19日 ・広報部会開催

9月25日 ・国連NGO総会政府  
代表伊東すみ子氏出席  
のため歡送会に山崎会  
長、佐野常任理事出席

その他

(1) 若林静子先生より吉岡弥生賞  
受賞の礼状あり

(2) 故稲葉花圃先生、故鶴淵ふみ先  
生(遺族より)香典の礼状あり

(3) 厚生統計協会出版の「昭和六十  
年国民衛生の動向」購入

(4) 渋谷二丁目祭に際し祝儀(三

### 理事会議事録

日時	昭和60年9月28日
場所	日本女医会 会議室
出席者(敬称略)	山崎、小俣、佐藤、明石、石原、 藤井、丸山、三好、八木、石川、 石津、稲生、井止、鶴川、川口、 小出、小暮、関口、南雲、二村、 野中、野本、野呂、橋川、藤田、 添田、西山、山口
欠席者(敬称略)	久保田、福永、大原、三神、山本
山崎会長挨拶	
庶務報告	野沢常任理事
7月27日	・常任理事会開催
7月31日	・総会欠席支部長へ昭 和五十九年度会費納入 一件につき二百円の助 成を送金(二十二支部)
8月8日	・広報部会開催
8月24日	・会計部会開催
	・目黒、大田、品川合

千円)を出す

(5)リックカー株式会社より更生管財法の適用を受け組織を再編し営業した挨拶状あり

(6)厚生省より当会の事業内容について呼び出し質問あり

(7)全国女子医学生会の会へ五万円寄付

七月、八月分別紙どおり報告承認

各部報告(会長より提案あり各部報告をする)

渉外部 佐野常任理事  
八木常任理事  
広報部 白橋常任理事  
事業部 藤井常任理事  
学術部 藤井常任理事

議事

一、諸委員を次のように選出し決定する

- (1)吉岡弥生賞審査委員  
荒川、山崎、小俣、久保田、佐藤、橋本、藤井、大原、三神、添田
- (2)学術研究助成選考委員  
山崎、小俣、久保田、橋本、藤井、野呂、三神、添田
- (3)荻野吟子賞審査委員  
山崎、小俣、久保田、佐藤、石原、白橋、三神
- (4)年金委員  
山崎、佐藤、石原、白橋、野沢、福永、丸山
- (5)日本女医の実態調査委員  
山崎、佐藤、石原、白橋、石津、川口、野中

二、会員名簿作成について

(1)会員名簿作成にあたり前回どおり

り名簿広告関係会社に依頼する。

(2)会員へは今回名簿代及び送料を無料配布する。

(3)会員外への名簿販売額については次回検討する。

三、昭和六十一年総会について

東京都支部連合会より予定案について提出あり次回会誌へ掲載する。

とき 昭和六十一年五月二十五日(日)

ところ 京王プラザホテル

評議員会 午前十一時

総会 講演会  
懇親会  
翌日観光を予定している

四、講演研修会について

とき 昭和六十一年十一月三十日(土)

ところ 京王プラザホテル

特別講演 午後三時  
「宇宙医学の現状」  
中京大学体育学部 御手洗玄洋教授

吉岡弥生賞受賞者講演 午後四時十分  
「糖尿病と妊娠」  
東京女子医科大学 大森安恵教授

「感染症化学療法の問題」  
東邦大学医学部 五島瑛智子教授

懇親会 午後五時三十分 会費五千元

五、学術研究助成について

応募者のその後の当会に対する動

静を調査した結果会費未納者や退会者が多いため来年度より入会後継続三年経過した会員が対象であることを追加する。

六、その他

(1)国際女医会について

国際女医会会長および西太平洋地区副会長の役員立候補者として山崎倫子先生を推薦することについて藤井国際連絡書記と山崎会長に一任する。

(2)銀座ムネトモおよびリックカミシンより特頒会の案内状発送について

今後商品販売の依頼には一切応じない。ただし、ルーペンダン販売については次回検討する。

(3)前進座劇場開場三周年記念十月特別公演観劇依頼について今後観劇会はしない。

(4)明治生命保険、東京海上火災保険、アイ・エヌ・エイ生命保険より勧誘について

今後新規には一切扱わない。

(5)日中医学協会財団法人設立披露パーティーについて

それぞれ個人的に出席する。

(6)日本女医の実態調査について

別紙配布のアンケート内容について検討する、訂正箇所がある場合は十月末までに事業部へ連絡する。

諸経費支払のため事業部へ前払いする。(理事会では二十万円と決定したが実際の出金は十五万円)

(7)各分会への部費支払について

昭和六十年度分として各部へ二万円支出する。

(8)定款および定款施行規則について不合理な点があったら次回検討する。

(9)昭和六十一年八月十二日群馬県山中へ日本航空機墜落に際し慰霊塔建立募金願いが荒川あや先生よりあり、日本女医会としては干渉しない。

(10)故柳瀬路子先生追悼会について

は役員有志で生花を供す

報告事項

(1)三神美和前会長に時計とネックレスの記念品を新旧役員で差しあげ、三神前会長より札状と十万円寄付あり

(2)大橋リユフ先生より役員へ五万円寄付あり

(3)日本ユニセフ協会よりユニセフカードの注文あり

(4)国際科学博覧会会期中医療救護活動のため東京都支部連合会が

国際女医会西太平洋地域会議のお知らせ

日時 昭和61年4月11日(金)〜12日(土)

場所 台湾 台北 グランドホテル

期間・費用・旅程

一コース

期間 昭和61年4月10日(木)〜4月14日(月)

費用 二十万八千円

旅程 東京発、台北、花蓮、台北、東京着

二コース

期間 昭和61年4月10日(木)〜4月15日(火)

費用 二十二万八千円

旅程 東京発、台北、台中、日月潭、台南、高雄、花蓮、台北、東京着

三コース

期間 昭和61年4月10日(木)〜4月16日(水)

費用 二十三万八千円

旅程 東京発、台北、台中、日月潭、台南、高雄、花蓮、台北、東京着

四コース

期間 昭和61年4月10日(木)〜4月15日(火)

費用 二十二万八千円

旅程 東京発、台北、東京着

いずれも11・12日二日間午前中は会議出席。このほか、まとまった人数で、ご希望のコースがあれば、別に設定することもできますから、近日中に本部までご相談下さい。

医師の派遣をし無事終了した報告あり

(5)警道顕彰会より入会の案内あり

常任理事会議事録

日時 昭和60年10月26日

場所 日本女医学会議室

出席者(敬称略)

山崎、小俣、久保田、佐藤、明石、石原、佐野、野沢、橋本、平瀬、福永、藤井、八木

欠席者(敬称略)

庶務部 明石、野沢、三好

会員の消息



\*川那部喜美子(京都支部)  
大阪女子高等医専・昭和八年卒  
昭和六十一年秋の叙勲で勲四等瑞宝章受章の栄に浴された。

\*山崎 倫子(都下支部)  
東京女子医専・昭和十八年卒  
昭和六十一年七月、ケニアのナイロビで国連婦人の十年を期して開かれた世界会議に政府代表顧問として出席された。

\*林 富美子(静岡支部)  
東京女子医専・昭和四年卒  
卒後国立療養所でハンセン病治療に従事され、その後特別養護老人ホーム十字の園で医師として

白橋、丸山、三好

庶務報告 明石常任理事

9月28日・理事会開催

その他

(1)厚生省健康政策局長より政府調達に係るアクション・プログラムの実施に伴う協力依頼について通知あり

(2)日本女医会東京都支部連合会より国際科学技術博覧会医療救護へ医師派遣の協賛あり

(3)故田中あや先生ご遺族より香典の礼状あり

(4)渋谷三丁目祭りに際し祝儀(三千元)の礼状あり

坂田 フミ(北海道支部)

帝国女子医専・昭和13年卒

一億の切なる願ひ島唄れ

この間近なる岬に叫ぶ 文子

昭和五十五年、納沙布岬の国地にこの歌碑を建立された。

昭和五十七年、女性としては数少ない緑十字章銅章の受賞者となられ、昭和五十八年には国際ソロプチミスト名寄初代会長として活躍された。また俳人であり、歌人としても一家を成され、去る八月、第三句集「薔薇と帯」を発行された。

連絡事項

(1)第六回快適環境シンポジウムの開催について

主催 環境庁、横浜市、日本環境協会

日時 昭和六十一年十一月七日(木)〜八日(金)

場所 横浜市教育文化ホール

テーマ アメニティ・タウンの実現をめざして

(2)「国連婦人の十年」最終年記念都民会議の開催について

会議名 「国連婦人の十年'85」都民会議

テーマ 女と男で創る二十一世紀

会計報告

九月分 別紙どおり報告

各部報告 橋本常任理事

(学術部) 講演研修会について――講演会次第案についてと出席予定者は現在八十五名である。

(事業部) 石原常任理事

日本女医の実態調査について――各大学より名簿を取り寄せていることとアンケート内容の再検討をし、発送は来年二月〜三月ごろの予定。

(広報部) 八木常任理事

日本女医学会誌について――次回会

申込み方法

参加希望者は右記四つのコースの中からご希望のコースを選び登録費(会員三万五千元・同伴者二万五千元)をご送金またはお振込み下さい。

送金先 渋谷区渋谷二一八七青山宮野ビル 日本女医会

振込み先 富士銀行渋谷支店

普通預金口座No一八九五四六三

名義/国際女医会西太平洋地区会議 会長山崎倫子

登録費締切 昭和61年二月七日(金)必着

費用の中には登録費は含まれておりませんが左記の費用は含まれております。

(1)航空運賃 全行程エコノミークラス航空運賃

(2)バス運賃 各地における空港とホテル間の特別バス運賃および都市間の移動特別バス運賃

(3)観光バス料金 旅行日程に含まれている各地における特別バス料金、ガイド料金、入場料等

(4)ホテル料金 各地における一級ホテルの二居室(原則として浴室付)にお二人ずつの宿泊料および税金、サービス料

(5)食事料金 毎日三食(朝・昼・夜)の食事料金。航空機上の食事も含みます。

(6)手荷物運搬料金 お一人につきスーツケース二個程度の手荷物の全行程の運搬料金(重量制限は二十キロ)

(7)空港税 各地における空港税。ただし成田空港利用料(二千元)は除きます。

超過手荷物料金、洗濯代、電話代、酒、果物類その他個人的性質の費用およびサービス料金等は総経費の中に含まれておりません。なお、この総経費は現行運賃、料金および二十人以上の団体の場合を基準としています。

参加旅行のお世話をさせていただくのは、もうすでに何回もお願ひしました日本交通公社・国内海外団体旅行日本橋支店の平田氏、飯田氏です。(〇三二二七三七七四一)

皆様の多数のご参加をお待ちいたしております。

会議の主なトピックス

1、西太平洋地域の女医が直面する制約とチャンス

2、西太平洋地域に多い疾病

3、西太平洋地域各国の特色

誌発行は来年一月の予定である。会員消息欄に掲載する記事の投稿をぜひ、お願いしたい。

（渉外部） 佐野常任理事 国連婦人の十年日本大会が本年十一月二十二日開催される。

一、国連婦人の十年日本大会に関し

国連婦人の十年日本大会が本年十一月二十二日に日比谷公会堂で開催され、その大会経費として五百万円を要し、うち半額を加盟四十八団体で拠出してほしいとの依頼に対し十萬円の寄付とする。

二、その他

(1) 国際女医会西太平洋地区会議について

日時 昭和六十一年四月十一日

場所 台湾・台北 グランドホテル

会員登録費 百五十 us \$

同伴登録費 百 us \$

参加登録および演題締切 昭和六十一年十一月三十日

演題抄録締切 昭和六十一年十二月三十一日

観光旅行ツアーを作り会員に案内する。

(2) 難民を助ける会より募金箱設置のお願いについて

募金箱二十個の設置を手配する。

(3) 東京都支部連合会科学博出務協賛に関して

科学博医療救護活動終了に際し

十萬円のお祝い金をする。

連絡事項

(1) 国際女医会より

・難民地区でボランティア活動してくれる方を求めてきているが、日本としては、もう少し詳しい条件を調べてみる必要がある。

・国際人名録作成のため該当する方の推薦を十一月十五日まで国際連絡書記へ連絡してほしい。

(2) 次回理事会開催について

とき 昭和六十一年十一月三十日午後一時三十分

ところ 京王プラザホテル

会員動静

評議員(敬称略)

世田谷支部 人見俊子

都下西支部 水川安子

北海道支部 石田君子

埼玉支部 川満久恵 宮川マリ

千葉支部 鈴木洋子 長谷川幸子

江東支部 石川てる代

品川支部 柿島八千代

渋谷支部 宮原成子

文京支部 武内ゆみ子

港支部 広瀬幸子

目黒支部 芳賀陽子

神奈川支部 神野順子

山梨支部 小尾貞子

副会長(庶務担当) 久保田

庶務部 明石、野沢

愛知支部 坂 裕子

奈良支部 嶋 裕子

大阪三支部 福本敏子

大阪十支部 森 由紀子

山口支部 縄田孝子

福岡支部 寺澤るり子

新卒入会会員(敬称略)

北海道支部 岡崎ますみ 藤田圭子

秋田支部 細谷貴美子

郡馬支部 若松 環

栃木支部 森 朗子

荒川支部 篠原徳子 都 もと子

大田支部 宇井郁子

品川支部 北村郁子 田中まり子

新宿支部 林 和代

杉並支部 永松直子

千代田支部 大貫 文

文京支部 佐藤ひとみ 鈴木学美

目黒支部 正木かつら

東女医学内支部 今澤なおみ

岩崎容子 清水博子

都下東支部 鈴木摩里

神奈川支部 中島絵里 矢野抄順

愛知支部 柴田恵理子 神谷あゆみ

田中明美 三輪茂美 平吹

広子 山本厚子 野村敦子

長野支部 旗降章子

石川支部 島田由香里

大阪二支部 山本由紀子

大阪六支部 小川一恵 佐藤あみ

大阪十支部 小林雅子

和歌山支部 木下雅代

広島支部 井口一代 貞本由美

山口支部 福島広子 和田晶子

福岡支部 白石明子 田子公恵

第20回国際女医会会誌 演題抄録募集!

会 期 一九八七年四月二十八日(五月一日)まで

開催地 イタリ(ローマ)

各領域の先生方が参加発表しうる多くのサブテーマがあります。詳細をご希望の方は、国際連絡書記までご連絡下さい。(藤井橋子/帝京大・医・薬理 田3(九六四)一三二一 内線一三〇〇)

抄録締切 一九八六年三月三十一日

熊本支部 益田郁子

物故者会員(敬称略)

千葉支部 石井幸子

中野支部 田中あや

愛知支部 猪野 利

長野支部 星野礼子

石川支部 一休なを

大阪一支部 本多ミツエ

大阪七支部 伊藤キヌ

岡山支部 稲葉花圃

鹿児島支部 川島スミエ

集記 編後

女医育成の先覚 者吉岡弥生先生の言葉に、会には入会しなさい、会合には出席しなさい、たとえ眠っていても、何か一つは頭の中にプラスになることを得るものですよ。とありました。

若い人こそ会に出席して、何かを得るべきだと思います。「練馬支部だより」にもお書きになっていられるように、会費ばかり支払って、何のメリットもない、と思ひ込んでいられる方が多いようですが、会誌を読んでも得る所があるし、総会や、研修会に出席すればなおさらです。たとえ今すぐ役にたたなくても、いつの日にか役に立つことがあります。頭にいった新知識はなんでもない時にポツカリとかんできて、ああ、

あの時間聞いておいてよかった、あの方とお近づきになっていて、患者のことをお聞きするのに役に立った、ありがたい、とおもうこともありま。また会誌を通じてアットホームな質問、注文、または希望などを交流できるような、そんな会誌の利用法もできるようなって行きたいと、新米の編集部長として考えています。(小出)

昭和61年1月20日 印刷

昭和61年1月25日 発行

編集人 八 木 貞 子

発行人 日 本 女 医 会

発行所 東京都渋谷区渋谷2-1-8 17 青山宮野ビル

社団法人 日本女医会

TEL(498)〇五七-一

制作 東京都文京区水道1-5-16(815)六四一五

株式会社 金剛出版